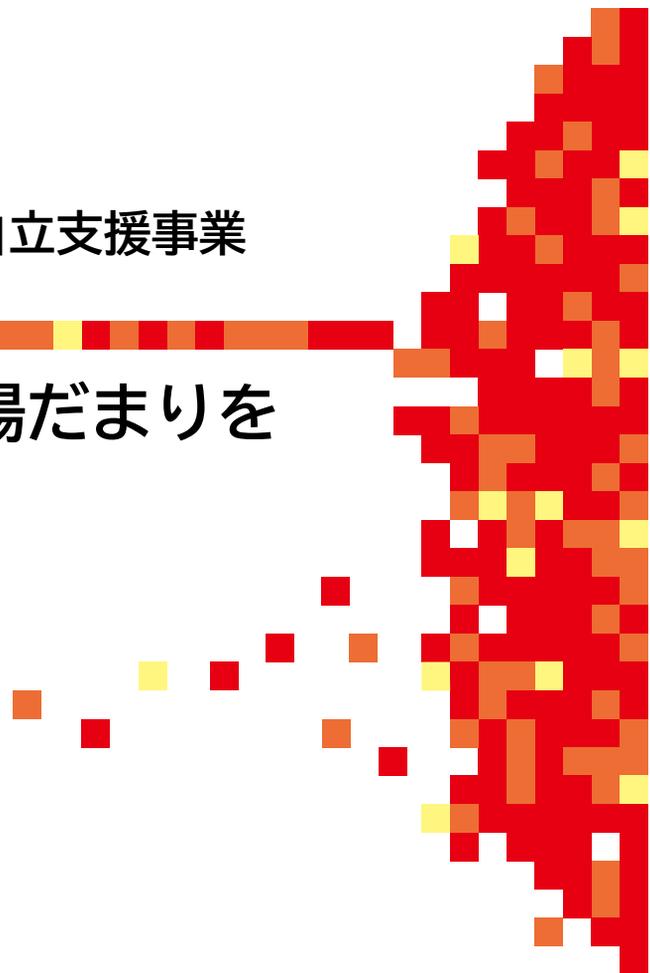


休眠預金等活用助成

困難を抱え孤立する
子ども・若者の社会的自立支援事業



● ● 地域に子どもの陽だまりを



認定NPO法人
神奈川県子ども未来ファンド

〒231-0001

横浜市中区新港2-2-1横浜ワールドポーターズ 6F NPOスクエア

TEL & FAX 045-212-5825

e-mail info@kodomofund.com

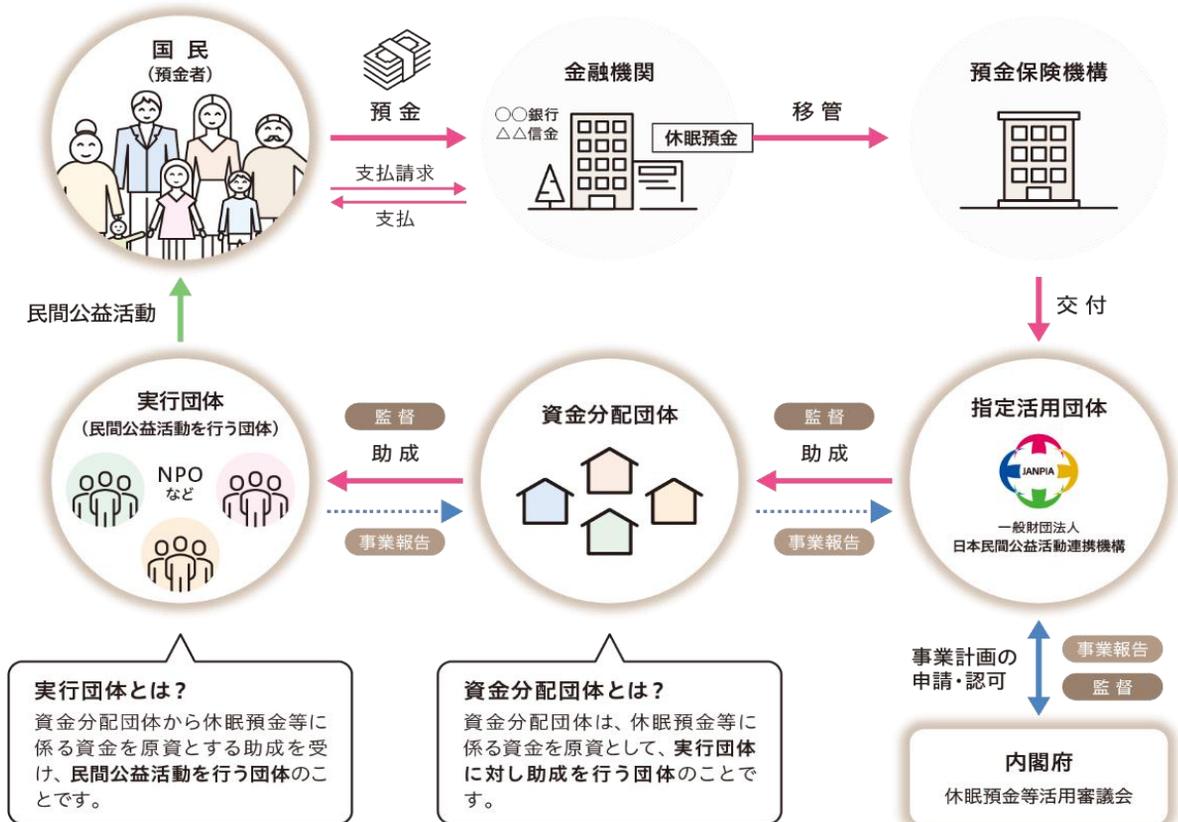


認定NPO法人神奈川子ども未来ファンドは、一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）が実施する休眠預金活用法に基づく2022年度資金分配団体（通常枠）に採択されました。

休眠預金等を活用し、不登校・ひきこもり等の子ども・若者（以下、当事者）の支援団体5団体が、地域の様々な主体と連携協働して、当事者が関心を高め、継続的な経験を重ねることができる「参加体験型プログラム」を実施し、当事者の社会的自立を支援しています。

※資金分配団体とは、休眠預金等に係る資金を原資として、実行団体に対し、助成・出資を行う団体のことです。

神奈川子ども未来ファンドは資金助成をする他、組織基盤整備など非資金的支援を伴走型で実施し、民間公益活動の自立した担い手を育成する中心的な役割を担います。



特定非営利活動法人フェアスタートサポート（横浜市中区）

虐待や育児放棄、貧困などさまざまな事情で家族と暮らせず児童養護施設や自立援助ホームなど社会的養護のもとで暮らす子ども達や暮らした経験がある若者達へ就労支援を実施しています。多数の協力企業と連携し、就職相談や会社見学、就労体験などの実践的なキャリア教育をひとりひとりに合わせて提供しています。また、こうした就労支援が全国の施設に広まるよう協力企業の開拓や施設への紹介も行っています。



皆さんには将来やってみたい仕事がありますか？人はひとりひとり全く違った得意なこと、好きなことがあります。大人になったらたくさんの時間をお仕事をして過ごします。得意なことや好きなことを仕事にできたらいいですね。お仕事を通じて人の役に立っている、自分にはたくさんのできることがある、と感じられたら毎日がとても楽しくなります。大人になってお仕事を始めるまでに、ぜひいろんなことを体験して、自分がやってみたいお仕事を考えてみましょう。

認定NPO法人横浜メンタルサービスネットワーク

(横浜市港南区)

保健・医療・福祉・教育の総合的なサービスを展開したいと2001年設立しました。公認心理師、作業療法士、精神保健福祉士、キャリアコンサルタント等の専門職スタッフを配置し、様々なネットワークを生かしながら活動しています。「駄菓子屋カフェIrodori」は、誰もが気軽に立ち寄ることが出来る居場所です。高校生や若者の職場体験や子ども食堂など実施しています。他に、中学高校生の居場所「Irodori」と、16~24歳くらいまでの若者の利用する「プレジョブスクール」を運営しています。



学校や家でちょっぴりだけど嫌なこと、モヤモヤしたことがあった時、一人で考えてると何が何だか分からなくなるから、誰かに話をすると良いですよ、聞いてもらうだけで、少しだけど気持ちが軽くなります。

一人で何かに取り組むのは勇気がいるけど、何人かで挑戦すると不安が少なくなります。アルバイトをしたいけれど、勇気がなくて… と思っている方は声かけてください。一緒にアルバイトの体験をしましょう。

一般社団法人多摩区ソーシャルデザインセンター

(川崎市多摩区)

誰もが住みやすいまち、自他ともに助け合いができるまちを目指し、地域のつながりや居場所づくり、地域が活性化するような賑わいなどの創出に取り組んでいます。休眠預金等活用助成事業では、地域の若者が仲間との関係づくりや、多世代の地域の方々との関わりを経験し、周囲の人々との「助け・助けられ」の関係の中で、社会的自立に向けて進んでいけるよう、様々な活動をしています。



わたしたちは、川崎市多摩区で活動しています！メンバーの中には、大学生のおにいさん、おねえさんもたくさんいます！「子どもしよくどう」や「まっちスクール(小学生はしゅくだい、中学生はテスト勉強を大学生と一緒にする)」などもしています！おにいさん、おねえさんとといっしょにあそんだり、学校のこと、べん強のことなどをお話しをしたりしたいみなさん、いつでもおまちしています！

特定非営利活動法人よこすかなかなかや（横須賀市）

基本理念：子どもの今の心と命を守る

2017年5月5日に子ども食堂を立ち上げ、2022年にNPO法人になりました。

子ども食堂：①朝の子ども食堂(休校日以外毎日) ②昼の子ども食堂(月火金) ③夜の子ども食堂(月～土) ④池上子ども食堂(第三土曜日) つばめの学校：①フリースクール ②フリースペース

その他：フードパントリー（市内配達） 地域見守り（防犯パトロール）



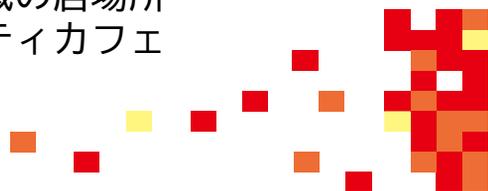
こんにちは。「よこすかなかなかや」です。来ている子どもたちは「ながや」と呼んでいます。ながやではみんなでごはんを食べたり、遊んだり、勉強したりして毎日楽しく過ごしています。

もし、あなたに何か悩み事や困った事など誰に相談していいのかわからなかったら「ながや」に相談してくださいね。あなたもお母さんも守ります。助けてと言ってもいいんだよ。助けてと言ってもいいところはここにあるよ。080-3445-7636

一般社団法人かけはし（横浜市泉区）

生きづらさを抱える子どもたちにとことん寄り添える、学校以外の居場所が必要だと考え夫婦で小学校教員を2021年3月に退職。2021年4月に居場所事業を開始しました。

週4回、公共施設をお借りして不登校のこどもたちが安心して過ごし学ぶことができる「まなべる居場所づくり事業」や、相談事業、「わくわく農園」事業、地域の居場所支援事業、こどもキャリア大学事業、コミュニティカフェ事業などに取り組んでいます。



すべてのこどもたち一人ひとりに素晴らしい個性と可能性があります。その個性と可能性は、世界でたった一人のかけがえのない命でもあります。私たちは、みなさんを全力で応援するとともに、疲れたときや悩んだときやつらいときには、一人で抱え込まずに、だれかに話をしてほしいと思っています。私もたくさんの人に支えられて今をなんとか生きています。あなたも絶対に一人ではありません。どうかそのことを忘れないでください。

子どもたちの明るい未来へ あなたの思いを届けます。



神奈川子ども未来ファンド

有識者から成る助成選考委員会に於いて助成団体決定

支援



助成

子ども・若者・子育てを支える市民団体を通じ、
親子が育ちあう場や貧困・虐待などで、生きづらさを
抱える子どもたちのために活用されています

リターンは子どもたちの笑顔です。



認定NPO法人

神奈川子ども未来ファンド とは

いま、神奈川には、貧困やいじめ、虐待などにあい、生きにくさを抱えている子どもたちが多くいます。子どもたちが生きていることに誇りと喜びをもてる地域づくりのために、神奈川子ども未来ファンドにぜひ、ご投資（ご寄付）下さい。神奈川子ども未来ファンドは、情報や課題を発信しつつ、個人・企業・団体からご寄付をいただき、子ども・若者・子育てを支えるNPOを助成・支援しています。

